



大切ないのちをまもるため地域とともに
安全・安心の医療・介護を創り出そう

第31回愛知医療研究集会

とき 2013年5月19日(日)
10時(9時30分～受付)～17時

会場 愛知労働会館東館ホール
名古屋市熱田区沢下町9-3 (金山駅から徒歩10分)

参加費 500円(資料代)
※どなたでも参加できます
※お弁当(お茶つき)1000円 ※別途申し込みが必要



講師 色平 哲郎氏

J A長野厚生連・佐久総合病院地域医療部地域ケア科医長、内科医。1960年神奈川県生まれ。東京大学工学部中退後、世界を放浪。京都大学医学部卒。J A長野県厚生連佐久総合病院に入り、南相木村診療所長として地域医療に従事、その後現職。京都大学大学院医学研究科非常勤講師も務めた。外国人H I V感染者・発症者への生活支援、帰国支援を行うN P O「アイザック」事務局長として活動を続け、1995年にタイ政府より表彰。世界こども財団評議員。公益財団法人日本医療総合研究所理事。T P P問題に詳しく警鐘を鳴らす医師の1人。著書に「風のひと土のひと～医す立場からの伝言～」「大往生の条件」「命に値段がつく日」など多数。

記念講演 10時10分～

「T P Pでどうなる？日本の医療」
～日本の宝 国民皆保険を失わないために～

分科会 13時～17時

- 第1 看護分科会(看護労働改善を中心に)
- 第2 臨床検査分科会(患者のための臨床検査)
- 第3 院内保育分科会
- 第4 精神医療・保健・福祉分科会
- 第5 介護分科会
- 第6 リハビリテーション分科会
- 第7 給食分科会(治療食・介護食の充実)
- 第8 放射線分科会(内部被ばくを考える)
- 第9 地域医療分科会

お申し込み／愛知県医療介護福祉労働組合連合会
TEL(052)883-6955
FAX(052)883-6956
Email/irouren@roren.net
HP/http://www.aichi-irouren.jp/
主催／第30回愛知県医療研究集会実行委員会



<p>第① 看護分科会 厚労省 5 局長通知が出され、日本看護協会は夜勤ガイドラインを発表し、看護師の勤務環境改善は機運が高まっています。長時間夜勤、過重労働は看護師だけでなく医療の安全も守れません。今回、勤務間隔を 12 時間以上あげる正循環勤務を学び、労働環境改善でやりがいの持てる看護労働を考えていきます。</p>	<p>第⑤ 介護分科会 強化される入院期間の短縮化の波は介護施設等にも波及し、退所指導の評価で在宅復帰が推し進められています。また、病院以外で治療や看取りを行えるよう介護職への吸引等の解禁も急速に推し進めています。現場のリアルな事例や日頃の取り組みを交流しながら、介護現場の現状や今後の課題を交流します。</p>
<p>第② 臨床検査分科会 医療の進歩や、病院・検査室のシステム化と共に、臨床検査の役割は、検査の迅速化・24 時間体制のみならず、採血・チーム医療・臨床支援への参加と検査の付加価値が求められています。「検査からのアピール」をテーマに情報交換と交流を行います。</p>	<p>第⑥ リハビリテーション分科会 医療のリハビリテーションは標準的の実施日数という制限がつけられ、保健・医療・福祉の連携は重要です。また診療・介護報酬改定で PT、OT、ST の働き方に変化がおきています。情報交換や経験交流を行います。</p>
<p>第③ 院内保育分科会 院内保育分科会は毎年、愛知県内の病院内保育所関係者が集まり、楽しく交流を深めることができる分科会です。院内保育所での優れた保育実践や、保育士の待遇改善運動など、情報交換と相互交流を行います。</p>	<p>第⑦ 給食分科会 給食委託やセンター化など課題はありますが、現場は工夫を重ね給食改善を行っています。今回は日本医労連給食部会責任者の原英彦さんをお呼びし、治療食としての給食運動を学び、実態をもち寄り交流します。</p>
<p>第④ 精神医療・保健・福祉分科会 精神疾患は医療法の医療計画に新たに加えられた重要な国民的疾患です。都道府県医療計画が策定され精神医療は新たな展開が期待されます。医療計画のポイントは「地域連携」。今回、名古屋市内で精神保健医療分野のネットワーク活動に携わる新井康弘氏（北・西区障害者地域生活支援センターなないろ）より、精神障害者分野における地域連携の大切さについてお話を頂き、交流を深めます。</p>	<p>第⑧ 放射線分科会 福島第一原発による放射能汚染の被害は未だ収束していないなか、がれき処理、風評被害など、放射能被害に関する情報が交錯しています。今こそ、私たち医療労働者が放射線と被曝（内部被ばく含む）についての正しい知識を身につけることが求められています。今回、元旭労災病院放射線技師で被ばく問題に詳しい松岡洋文さんをお呼びして、学習と交流を深めます。</p>
<p>第⑨ 地域医療分科会 愛知県は 3 月に「愛知県地域保健医療計画」の見直しを行いました。「5 疾病、5 事業」を中心に県の地域医療はどうなるのでしょうか。また、その計画を実現するためのマンパワー対策も検討されています。一方で個別の医療機関はそれぞれの経営理念に基づき将来計画を検討しており、県全体の保健医療計画との整合性も課題になっています。本分科会では参加者よりそれぞれの医療機関の現状を出し合い、地域保健医療計画の全体像を学ぶ中で、地域医療の拡充強化にむけた交流を深めます。</p>	

参加申込み

FAX・メールでお申し込み下さい。事前申込み〆切：2013年5月16日(木)

FAX 052-883-6956

メール irouren@roren.net

<p>参加者名</p>	<p>氏名 () 組合又は事業所名 () 電話 () メールアドレス ()</p>
<p>記念講演</p>	<p>①参加する ②参加しない</p>
<p>分科会</p>	<p>①看護 ②検査 ③保育 ④精神 ⑤介護 ⑥リハ ⑦給食 ⑧放射線 ⑨地域医療</p>
<p>職種</p>	<p>①医師 ②看護師 ③介護職 ④技術職 (PT・OT・ST・検査・XP・SW) ⑤保育士 ⑥事務職 ⑦その他 ()</p>
<p>お弁当 (お茶つき)</p>	<p>①必要 ②不要 ※別途1000円必要です</p>